

大河ドラマロケ誘致をめざして 黒井城跡でイベントを実施

4月28日、2020年の大河ドラマ「麒麟がくる」のロケ誘致を目指して、黒井城跡山頂およびその周辺でイベントが行われました。イベントは午前10時にほら貝の合図で始まり、丹波篠山市の八上城・金山・黒井城で一斉にのろしを上げたり、新作能「直正」の披露、興禅寺でのお茶会や地元グルメの販売など、様々な催しが行われました。

黒井城跡本丸では、戦国武将が気持ちを落ち着かせるため、お茶をたしなんでいたということにちなんで、甲冑を着た戦国武将たちがお茶を味わい、大河ドラマで地域を盛り上げるという決意を新たにしました。

実行委員会副委員長の村上正樹さんは、「昨年の夏ごろからイベントの準備を行い、今日は約300人の人に山頂まで上がってもらった。直正が親しんだとされる茶の湯や能に触れてもらうことで、400年以上前の時代を思い浮かべてもらえたら嬉しい。またこの機会に、セミナーなどで、赤井(荻野)直正や郷土の歴史を知ってもらえたら」と話しました。



山頂で披露された新作能「直正」上演の様子



興禅寺でお茶会を楽しむ参加者

丹波市消防団初出式 地域の防災力が結集！

4月21日、平成31年度丹波市消防団初出式が行われ、約340人の消防団員が氷上住民センターに集結しました。

荻野克己団長は「近年地域が大規模な災害に見舞われるなか、消防団には地域防災の中核的な存在として期待が高まっている。市民の安全と安心が確保できるように努めていきたい」と訓示し、地域の安全を守る覚悟を胸に刻みました。



氷上住民センターに集結した丹波市消防団員

改元を記念に婚姻届を提出♪ 令和元年がスタート！

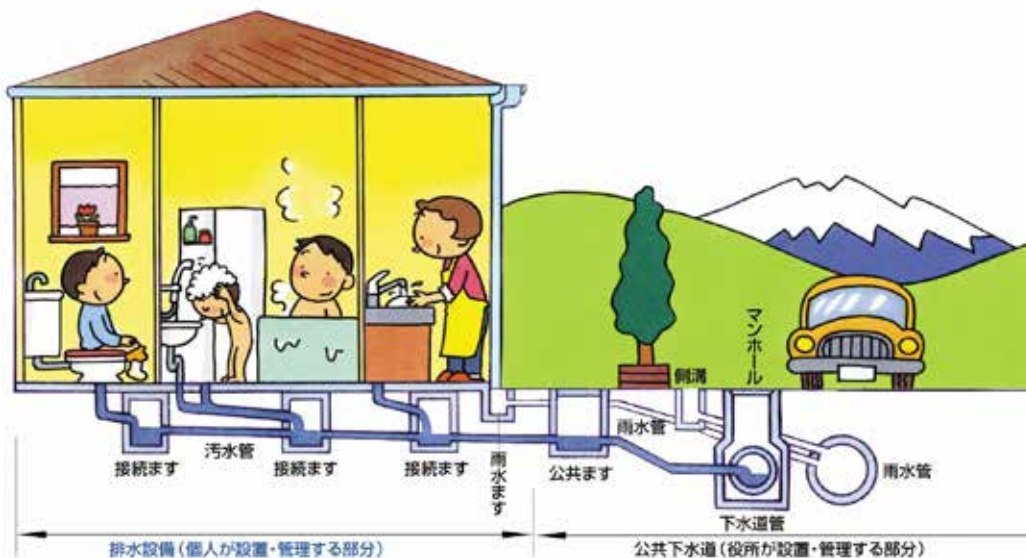


令和元年5月1日の午前0時に婚姻届を提出した吉住知容さん(写真左)と小野理紗さん

改元を記念に各種の届出を行うため、5月1日には各支所で合計19件の婚姻届の提出がありました。

市役所本庁舎で午前0時の改元にあわせて婚姻届を提出した吉住さん夫妻は、「令和のスタートと共に夫婦として歩み、将来生まれてくる子供たちと仲良く平和に暮らせる時代になれば」と新たな門出に期待を寄せました。

雨水を污水管に流していませんか？ 下水道の雨水侵入防止対策に ご協力ください



HP

丹波市の下水道は分流式で整備されているため、污水と雨水と一緒に流すことは出来ません。宅地内の屋根や庭に降った雨水が誤って污水管に流れると、各家庭からの污水が流れにくくなり、豪雨の際に逆流したりしてしまいます。

雨水が污水管に流れるよう誤って接続されていないかどうかを確認し、誤接続の場合は、早急に市に登録がある排水設備指定工事店により改善してください。

排水設備指定
工事店の一覧
はこちら（ホ
ームページ）



下水道課（春日庁舎内）
☎ 74・0224



セルフチェックのお願い

雨水が污水管に流れていないか確認しましょう。

- 点検方法**
- ①雨天時に家庭の水道水の使用を止めた状態にする。
 - ②公共マスに水が流れていないか確認する。

ふたを開けるには、マイナスドライバーが必要です。



公共マスは、おおむね道路と宅地の境界近くにあります。



白色のプラスチック製のものと、黒色・茶色の鉄のふたのものがああります。

下水道管に流せるものは、トイレ・台所・お風呂などの污水のみです。正しく利用して、下水道管のトラブルを防ぎましょう。